

わくわくとしょかん

第 186 号 (2026 年秋号) 編集発行：福島市立図書館 でんわ 531-6551

て づく え ほんきょうしつ 手作り絵本教室をおこないました！

7 月 3 0 日、8 月 6 日に夏休み親子手作り絵本教室を開催しました。
今年も多くのお友だちが、心のこもった絵本を作りました！



えほんづく
絵本作りのようす



どくしょ あき 読書の秋がやってきました♪

福島市立図書館ではオススメの本をブックリストで紹介しています。

展示もしていますので、ぜひ読んでみてください。

あなただけのおもしろい本を見つけてみましょう！

おはなしかいのおしらせ

どようびのおはなしかい

- まいしゅう どようび
- じかん : ごご2じ～
- たいしょう : 4さい～小学生

10 がつ 3,10,17,24,31 にち

11 がつ 7,14,21,28 にち

おひざにだっこのおはなしかい

- まいつき だい3もくようび
- じかん : ごぜん10じ30ぷん～
- たいしょう : あかちゃんとおほごしゃ

10 がつ 15 にち

11 がつ 19 にち

E(えほん)

『おしょくじちゅうごめんあそばせ』(E ハラペ)

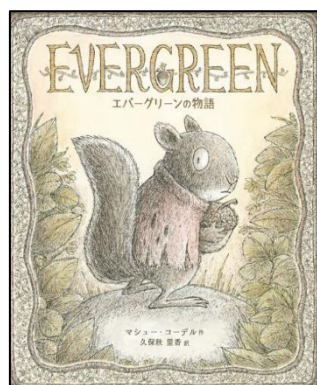
はらぺこめがね／作・絵 岩崎書店



つやつやのカaramelソースがかかったプリン。おいしそうにたべているのはだあれ？ あぶらののったさんまをきれいにたべたのはだあれ？ つぎつぎとでてくるように、みんなのしょくよくはとまらない。さいごにたべにきたのはだれかな。

『エバーグリーンの物語』(E コデル)

マシュー・コーデル／作 久保秋 里香／訳 アチエロ



エバーグリーンは、とてもこわがりなり。ある日、かぜをひいたオークおばあちゃんのところへ、おかあさんのつくったスープをとどけることになります。「むり！ できないよ！」 ときどき、びくびくしながらしゅっぱつしますが…。おつかいはぶじにせいこうしたのでしょうか。

B(そのた)

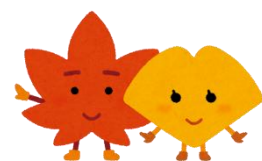
『うみにすむにんじゃタコ』(B48 ナカム)

中村 武弘／写真・文 土屋 光太郎／監修 ポプラ社



からだのいろをかえてみかくし、はいたすみにまぎれ てきからにげるタコ。まさにうみのにんじゃであるタコには、なぞがたくさん！ じゆうにうごくあしのしょうたいは？ たまごをどうまもっているのか？ かくされたタコのひみつをのぞいてみましょう。

あたらしいほん



『ぼくのあたらしいともだち』(E カニク)

オンジャリ・Q.ラウフ／作 ピッパ・カーニック／絵
久保 陽子／訳 童心社



アダム クラスにやってきたレイラは、だまってずっとえをかいている。あらしのうみをすすむボート、こわれたテント、もえるいえ。どのえにも、ひとりぼっちでなっているちいさなおんなのこがいる。レイラはどうしてかなしいえばかりかくだろう？ しりたくなかったアダムは…。

Y(よみもの)



『0番書庫 あなたが選ばれました』(Y913 クロシ)

黒 史郎／作 加藤 アカツキ／絵 徳間書店



電子図書館で、どの本を読もうかと探していると『0番書庫所蔵につき閲覧禁止(書名不詳)』というタイトルを見つけた。すごく変な本、と思いつつ読み進めると、ぼくの周りで奇妙なことが起こり始める。最後まで読んだら、どうなるのだろうか？

『新聞記者、伝承者になる！ 被爆者にたくされた「空白の10年」』

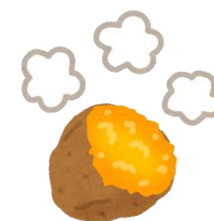
(B31 ナカツ) 中塚 慧／著 かもがわ出版



伝承者とは、高齢で語ることが難しくなってしまう被爆者の体験を、本人の代わりに語る人のことです。著者の中塚さんは、記者として働きながら、清水弘士さんの伝承者として活動しています。平和や戦争について考えるきっかけになる本です。

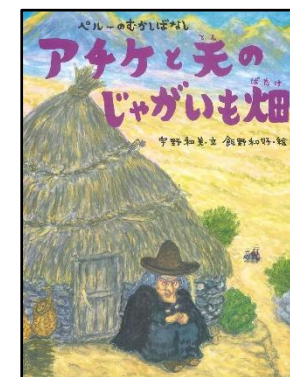
ほくほく

おイモ



『アチケと天のじゃがいも畑』(E イイノ)

宇野 和美／文 飯野 和好／絵 BL出版



まずしい村に住むおなかをすかせた女の子と弟は、じゃがいもの花をくわえた鳥を見つけました。追いかけた先の家で、おばあさんに声をかけられますが、その正体はアチケという恐ろしい魔女でした。ふたりはあわてて逃げ出しますがアチケはどこまでも追ってきて…。

『おいもができた』(B61 オイモ)

ひさかたチャイルド



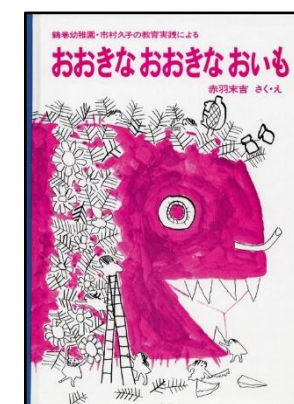
サツマイモを土にうめると、たくさんのめがでてくるのを知っていますか？ めが少しずつ大きくなると、ねっこは赤く太くなっていきます。

はるのはじめからあきにかけて、育ていくサツマイモの様子をみてみましょう！

『おおきなおおきなおいも』

つるまきようちえん いちむらひ さこ きょういくじっせん
鶴巻幼稚園・市村久子の教育実践による』

(Y913 アカバ) 赤羽 末吉／さく・え 福音館書店



いもほりえんそくがめででいけなくなってしまったので、こどもたちはおいものえをかきはじめました。かみをつなげて、ごしごししゅっしゅ！ できたのはおおきなおおきなおいも。さあ、このおいもをどうするのかな？

あき
秋

ほん
本



『あきのセーターをつくりに』(E フカワ)

石井 睦美／文 布川 愛子／絵 ブロンズ新社

あき秋です。すりちゃんが、だいすきなおきにいりのセーターをきょうとすると、つんつるてん！ みじかくなっていました。どうしてもそれがきたいすりちゃんは、したてやさんのミコさんのところにもっていくことにします。ミコさんがすりちゃんのためにつくったあたらしいセーターは…。

『だごだごころころ』(E カジャ)

石黒 漢子／再話 梶山 俊夫／再話 梶山 俊夫／絵 福音館書店

むかしむかし、だんご^{つく}作りが上手なおばあさんがおりました。ある日、作っただんご^{つく}を川^{かわ}におとしてしまったので、どこまでもおいかけていくと、鬼^{おに}のいるところについてしまいます。「おまえのだご(だんご)をつくってくれ」と、鬼^{おに}につかまってしまったおばあさん。たすけてくれたのはなんと…。



『木の実とともにだち みつける・たべる・つくる』(B65 シモダ)

松岡 達英／構成 下田 智美／絵と文 偕成社

あき^{あき}の^み実^きの^{せつ}季節^{あかい}です。赤色^{あかい}や青色^{あおい}の^みおい^{どく}し^{ちゅう}そうな^{ちゅう}実^{ちゅう}(^み毒^{ちゅう}には^{ちゅう}注意^{ちゅう})、たくさんの種類^{しゅるい}の^{かき}どんぐり^{くり}、柿^{かき}やイチジク^{くり}、栗^{くり}など、みなさんも食べたことのある秋^{あき}を代表^{だいひょう}する食べ物^たが、リアル^{もの}で綺麗^{きれい}な絵^えで紹介^{しょうかい}されています。木^きの実^みのパンケーキ^{ぱんけい}やどんぐり^{どんぐり}ごま^{ごま}の作り^{つく}方^{かた}ものっていますよ。秋^{あき}の魅力^{みりょく}がたくさんつまっている絵本^{えほん}です。



まいつき毎月24日はふくしま読書の日 貸出し2倍デー！※

この日は20冊かりることができます。

※10月は10月24日(土)、11月は火曜日がお休みのため11月25日(水)です。